

高知県産業振興計画の推進によって実現を目指す本県産業の姿<各テーマ>(案)

資料2

「改革のための基本方向」と「目指す方向」	第2期計画での重点取り組み	4年後の姿 ※◆は各テーマを代表する数値目標	10年後の姿（●は長期20年の姿） ※◆は各テーマを代表する数値目標
I 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る			
①「地産地消」の徹底 ②「地産外商」の更なる推進 ③海外の販路開拓に挑戦			
II 産業間の連携を強化する			
①食品加工の一層の展開 ②力強い「ものづくり地産地消」による経済効果の拡大 ～メイドイン高知を全国へ～ ③全国に通用する観光地づくり			
III 足腰を強め、地力を高める			
①第一次産業の足腰の強化と担い手の育成			
②中山間の暮らしを支える産業づくり	<p>・地域アクションプランの推進による新たな産業づくり</p> <p>・地域の特性を生かした新たなビジネスの創出</p> <p>・こうち型二地域居住・移住の推進</p>	<p>・生活、福祉、産業の取組を集落単位で一體的に進める「集落活動センター」等を通じて小さなビジネスが芽生え、成功事例が生まれている</p> <p>【目標値】</p> <p>◆集落活動センターの整備 4年間で30ヶ所程度</p> <p>・移住・交流コンシェルジュやクラインガルテン等、本県独自の取組が軌道に乗り、「こうち型二地域居住」のイメージが全国的に定着している</p> <p>【目標値】</p> <p>◆移住・交流コンシェルジュを通じた、本県の移住実績 4年間で200人</p>	<p>・「集落活動センター」等を通じて小さなビジネスが創出されている</p> <p>【目標値】</p> <p>◆集落活動センターの整備 10年間で100ヶ所程度</p> <p>・各地域で拠点ビジネス等の取組が進み、中山間地域の集落の維持、再生が一定、図られている</p> <p>【目標値】</p> <p>◆新たな拠点ビジネスの創出 10年間で10か所</p> <p>・本県独自の地域振興の取組などによって、各地域で多くの担い手が誕生している</p>
IV 新たな産業づくりに挑戦する			
<p>○新産業の振興</p> <p>・新エネルギーを産業振興に生かす</p> <p>・防災関連産業の振興</p>	<p>(新エネルギーを産業振興に生かす)</p> <p>・木質バイオマスの安定的な供給、利用体制の確立</p> <p>・新エネルギー発電事業の推進、エネルギー自給の推進</p> <p>・新エネルギー関連製品・技術の開発支援、企業誘致促進</p> <p>(防災関連産業の振興)</p> <p>・ものづくり地産地消推進事業に防災関連枠を設定することによる事業化支援</p> <p>・防災関連製品、技術の開発支援、販路拡大支援</p>	<p>【再掲】Ⅲ①(林業参照)</p> <p>・本県の優れた新エネルギー資源を活かし、地域が主体となった発電事業が立ち上がる</p> <p>・公共施設、一般家庭へ太陽光発電設備の導入が進み、県内での需要が拡大する</p> <p>・太陽光発電設備の設置やメンテナンス等の新エネルギー関連業務の雇用が発生する</p> <p>【目標値】</p> <p>◆新エネルギーによる発電量107百万kW→160百万kW</p> <p>◆電力需要に対する率2.3%→3.4%</p> <p>・産学官連携や外部人材の活用による技術開発等により、新エネルギー関連製品が複数開発され、県内への導入などを通して、売上が増加している</p> <p>・本県の優れた環境を活かし、新エネルギー研究の実証フィールドとして提供することで、新エネルギー関連企業の育成・誘致が成功しつつある</p> <p>・「食料品」から「工法、技術」までの幅広い分野において、県内企業や研究機関との連携により、競争力(品質、性能、価格等)を備えた製品が生まれ、売上が増加するとともに、県内外で本県企業への評価が高まっている</p> <p>・県内で製造された防災関連商品の県内への導入が進み、南海地震対策との相乗的な連携が図られている</p> <p>【目標値】</p> <p>◆製品開発件数 20件</p> <p>◆販売額 5億円</p>	<p>【再掲】Ⅲ①(林業参照)</p> <p>・エネルギーの自給率が向上し、新エネルギーによる収益の地域還元が進む</p> <p>・一般家庭や民間事業者等での新エネルギーの普及が拡大し、新エネルギー関連産業の雇用が拡大する</p> <p>【目標値】</p> <p>◆新エネルギー施設規模107百万kW→407百万kW</p> <p>◆電力需要に対する率2.3%→8.7%</p> <p>・新エネルギー関連企業の育成・誘致が進み、新エネルギー産業の集積が始まる</p> <p>・県内外の企業や研究機関とのネットワークが県内外に格段に広がるなかで、高い競争力を備えた数多くの製品開発等が進み、販売額が大きく増加している</p> <p>・企業集積が進み、「防災関連産業と言えば高知県」というイメージが形成されてきている</p>
V 産業人材を育てる			
○志ある産業人材の育成	<p>・産学官連携人材育成プログラムによる産業人材の育成</p> <p>・永国寺キャンパスを中心とした人材育成の拠点づくり</p>	<p>・生産・加工の実践者が、人材育成研修に多数参加し、各地で新たな実践活動を展開している</p>	<p>・人材育成研修を受講した人材が、第1線で数多く活躍するとともに、各産業分野を越えて、ネットワークを築き、幅広い活動をしている</p>